

# Mitsui Fudosan 三井不動産 Story

## アイデアに愛を。

江戸中を 越後屋にして 虹がふき

これは江戸時代の日本橋、越後屋呉服店がはじめた「番傘貸し」というサービスのことを歌にしたもの。にわか雨が降ると、越後屋は屋号の入った傘をお客に無償で貸し出した。やがて町中がその屋号の入った傘だらけになった。それは越後屋の名前を世に広めるのに大いに役に立ったようだ。

自分のためにだけ考えたアイデアは機能しない。  
人を動かすのはきっと愛だ。  
愛は人を幸福にしようとする。  
今も昔も変わらない大切なこと。

その傘が日本橋で復活している。  
雨の日にお弁当を買うために走るひとを見た  
ひとりの社員の発案で古くて新しい習慣が始まった。  
その名も、室町めぐり傘。  
ビルを行き来する人が多いこの街だから  
傘が街をめぐりつづける。

この街に暮らしていてよかったと思える瞬間を  
どれだけつくれるか。  
そのためにできることはきっとたくさんある。

いい街には、物語がある。

